

科目名	インターンシップ		Subject	Internship	
サブタイトル	企業での仕事現場体験				
科目基本情報			ディプロマポリシー「主な学習効果」		
開講年次	開講時期	必修／選択	美容芸術	社会実装	
1 年	前期	選択			
授業形態	単位	時間			
演習	2 単位	30 時間		◎	
ゲストスピーカー招聘回		なし			
教員名	栗本 佳典		メールアドレス	yoshinori.kurimoto@skycampus.jp	
教員の略歴	右記 URL より一覧を確認してください。【 https://www.yamano.ac.jp/study/teacher/ 】				
実践的教育	×				
オフィスアワー	別途一覧をご確認ください。				

科目の概要																	
一定期間、企業で仕事を体験することにより、社会人として働くとはどうゆうことを考えながら、社会人として必要な態度や礼儀、それぞれの現場で必要となる知識や技術などについて学習します。 インターンシップ終了後は、学んだ成果等について報告、プレゼンテーションを行います。																	
授業方法																	
対面		オンライン		ハイブリッド		ディスカッション		プレゼンテーション		作品制作							
○		-		-		-		○		-							
授業の目標と関連するディプロマポリシー（DP）																	
ディプロマポリシー		授業の目標															
社会実装		企業での現場体験を通して社会を知り、社会人として必要な知識や技術、考え方を学び、社会に出たときに活かすことができる。															
教科書・教材																	
教科書		なし															
参考文献		なし															
各自準備教材		なし															
評価方法																	
筆記試験		実技試験		受講態度		小テスト		レポート		プレゼンテーション		作品		課題		その他	
%		%		%		%		%		20%		%		%		インターンシップ報告日誌 80%	
インターンシップ中は、報告日誌を毎日記述すること。 なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。																	
課題（試験やレポート）のフィードバックの方法																	
プレゼンテーション時に、個別および全体にフィードバックします。																	
履修上の条件・注意																	
1 day インターンシップ等、短期間の場合は単位となりません。																	
※何らかの社会的な状況変化等の諸般のやむを得ない事情により、授業方法、授業計画、評価方法等を変更する場合がある。																	
本科目履修と関連する資格																	

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間(分)
第 1 回	オリエンテーション	インターンシップでの心構えや企業に対する確認事項を把握して、説明することができる。	インターンシップ先の企業について調べる。	240 分
第 2 回	インターンシップ実施	実際の仕事の現場を知ることにより、仕事理解を日々深めながら、自身に与えられた役割を理解し実践することができる。	毎回終了後に、その回で得た仕事に対する気づきや学んだこと、次回に向けての自身の改善点と解決策を記録する。	60 分
第 3 回	インターンシップ実施			60 分
第 4 回	インターンシップ実施			60 分
第 5 回	インターンシップ実施			60 分
第 6 回	インターンシップ実施			60 分
第 7 回	中間報告	現時点までの振り返り・まとめの報告を行い、今後に活かすことができる。	自分の報告と、他の人の報告を比較してまとめ、今後の行動計画を立てる。	240 分
第 8 回	インターンシップ実施	日々のインターンシップ活動で得た経験や学びを応用し、回を重ねるごとに自身の課題を見出し、その改善策を立て実行することができる。	毎回終了後に、その回で得た仕事に対する気づきや学んだこと、次回に向けての自身の改善点と解決策を記録する。	60 分
第 9 回	インターンシップ実施			60 分
第 10 回	インターンシップ実施			60 分
第 11 回	インターンシップ実施			60 分
第 12 回	インターンシップ実施			60 分
第 13 回	インターンシップ実施			60 分
第 14 回	最終報告	終了時点での振り返りを行い、報告をまとめることによって、今後社会人として活動する自分をイメージすることができ、抱負を語るすることができる。	自分のインターンシップ報告をまとめ、プレゼンテーションの準備をする。	240 分
第 15 回	プレゼンテーション	インターンシップの振り返り・まとめの報告について、他の人に明確に伝えることができる。	他の人のプレゼンテーション内容や方法について振り返り、まとめる。	240 分